

Rotary



国際ロータリー
第2620地区



御殿場ロータリークラブ

週報



御殿場
ロータリークラブ
モバイルサイト

<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

第2734回 例会プログラム

- 例会場／東山荘講堂 ●開会点鐘／12：30
- ロータリーソング／奉仕の理想
- 内容／介護保険制度の概要や介護サービスについて
地域包括支援センターあすなる
センター長 稲葉章浩様
保健師 吉海健太様

会員慶事

- 会員誕生日／2月16日 久保田勇輝君
2月18日 高村繁男君
- 夫人誕生日／2月20日 望月 茂君 ご夫人 奈保美様
- 結婚記念日／2月16日 大胡田明寿君 幸子様 ご夫婦

会長挨拶

齋藤 衛



融雪剤の失敗談をお話しします。むかし雪かきが一苦勞なので、融雪剤を買いました。冬の寒い朝起きたら、予報と違いすでに雪が積もっていて、慌てて融雪剤をまきました。しかし、1時間ほどたって、まいた粒の周りに小さいクレーターはできていましたが、見た目はまったく効果無し。がっかりして最小限の範囲を人力で雪かきしました。様子を察知した患者さんに「雪積もる前にまかないとダメだよ」

と教えてもらいました。特に氷点下の気温で凍った雪にまくのが一番効果無いとの事でした。

5日(月)の朝早く、雪予報なので自宅の方に融雪剤をまいておきました。しかし予報と違い雨でした。夕方からみぞれになったので、今度は病院の駐車場に撒いておきましたが、雨に近い降り方で積もることはなく融雪剤不要でした。結局1袋無駄にしましたが、雪かきしないで済んだのは幸いです。



会長挨拶用
QRコード



2/8の出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席者数	暫定出席率	前々回の確定出席率
53名	50名	48名	96.00%	100%

欠席者(2名)

神谷高義君 山内強嗣君
※やむを得ず欠席される方は、午前9時50分までにご連絡下さい。

2/8の
スマイル

●喜寿：祝っていただいております。人生100年時代、健康に留意し、趣味の旅行などを享受しながら過ごしていきたい!!
梶原一正君



1/25のメーキャップ

1月30日	ワールド大阪ロータリーEクラブ	山内強嗣君
1月31日	沼津北ロータリークラブ	長田富夫君
1月31日	北海道Eクラブ	高村繁男君
2月1日	北海道Eクラブ	神谷高義君
2月1日	北海道Eクラブ	菅沼良将君
2月2日	せせらぎ三島ロータリークラブ	大胡田明寿君
2月7日	北海道Eクラブ	石川又英君
2月7日	北海道Eクラブ	豊山 篤君



ロータリーの友
おすすめトピックス



2月号

- P.7 特集 平和構築と紛争予防
「平和は学び、知ることから」
- P.16 千 玄室さん「100歳を迎えて」



CREATE HOPE in the WORLD
世界に希望を生み出そう

次回
2月22日の
例会

- ★東山荘講堂 ★12：30点鐘
- ★クラブフォーラム
- 課題検討：祝日週休会・増強など
全員

新会員卓話



柏原大地君

まずは私のような一介のサラリーマンがロータリークラブにご参加させていただいていることに対し、改めて御礼申し上げます。本日は前任地の仙台で私が感じた、今なお続く東日本大震災の影響と、震災時に生命保険会社が果たした役割についてお話しさせていただきます。

東日本大震災からまもなく13年が経とうとしていますが、現地での「余震」は未だに続いています。実際に私も2022年3月には震度6弱の地震を経験し、人生で初めて地震保険を使用する事態になりました。そんな余震の影響もあり、現地の報道番組を見ていて、東日本大震災に一切触れないという日は一日もありませんでした。改めて東日本大震災を振り返りますと、2011年3月11日に起きたこの震災では災害関連死を含め、12都道府県で22,318名の死者・行方不明者が発生し、関東大震災、明治三陸地震に次ぐ日本史上3番目の被害となりました。

私の義父母も宮城県に住んでおり、被災した一家の1つです。既に東京に働きに出ていた妻は、震災発生後2週間以上もの間、両親と連絡がつかない日々が続きました。そのときの妻の憔悴しきった様子は今も忘れることができません。

東日本大震災において、国や地方公共団体が頭を悩ませた問題がありました。それは住民の安否確認がなかなか進まず、被害の全容が把握できなかったことでした。彼らは住民の住所こそ把握し

ていましたが、住居が倒壊した地域において、住所という情報は全く価値がありません。避難所として登録されていた場所も多々倒壊しており、誰がどこに避難しているかを把握できない日々だったそうです。

そのようなときに生命保険協会に安否確認への協力要請があったのです。理由は住民の最新の携帯電話の番号を把握している可能性が高く、かつ現地の状況に詳しい職員が在籍しているはず、というものでした。極めて合理的な判断だったと思います。そして業界をあげて、東北三県で約300万名の保険契約者とそのご家族の安否確認がスタートしました。安否確認はみるみる進んでいき、震災後1年の間に99.97%の確認率に到達することができました。その功績もあり、生命保険協会は2012年4月に内閣府特命担当大臣表彰を受賞しました。ただそのことを変にアピールしたりはしていません。それはそもそもこういう事態にこそ、社会に貢献することが業界としての当然の使命だからです。

最後になりますが、安否確認に必死に取り組んでくれた業界の職員の中には自身の家族・親族を震災で亡くしながらも、ただひたすらに「使命感」を持って活動してくれた職員たちが大勢いたことを皆様に知っていただきたいです。本日の話をきっかけに、少しでも保険の営業職員に対する見方を変えていただけたら、生命保険業界の人間としてこれ以上幸せなことはございません。



司会
井上 元君



出席報告
林 則夫君



ソングリーダー
豊山 篤君



会員誕生日
勝又英和君



皆出席
根上真一君



勝又 洋君



ポール・ハリス・フェロー認証

Rotary 国際ロータリー第2620地区

御殿場ロータリークラブ

◎例会日/木曜日
◎例会場・事務局/YMCA 東山荘
静岡県御殿場市東山1052
電話/0550-83-1133 FAX/0550-83-1138
<https://www.gotemba-rc.gr.jp/>

会長 ○ 斎藤 衛
幹事 ○ 渡辺 修司
会報委員長 ○ 久保田 勇輝